

Channel 3 サステナブル社会の実現に向けた取り組み

本施設ではサステナブル社会の実現に向けて、環境に関する各種外部認証取得のほか、地球環境に対して負荷の少ない再生可能エネルギーを積極的に導入するなど、環境負荷低減の施策に取り組んでいます。

BELS(建築物省エネルギー性能表示制度)に基づく評価にて大規模商業施設初となる「ZEB Oriented(物販等)」認証を取得

本施設は、カーボンニュートラルデザイン推進計画の一環として、施設の設計一次エネルギー消費量を30%以上削減し、BELS(建築物省エネルギー性能表示制度)に基づく評価にて「ZEB Oriented(物販等)」認証を大規模商業施設で初めて取得しました。

「ZEB 認証」とは、外皮の高性能化および高効率な省エネルギー設備に加え、更なる省エネルギーの実現に向けた措置を講じた、延べ面積が1万平方メートル以上の建築物を対象とした認証制度です。判断基準としては、ホテル、病院、百貨店、飲食店、集会所などは30%以上の一次エネルギー消費量を削減することと定義されており、本施設はこの基準上百貨店に分類されます。

なお、本施設のZEB Oriented 認証範囲は、商業棟の延床面積のうち、飲食店舗部分の面積を除いた「物販等」の範囲です。



DBJ Green Building 認証

本施設は ESG に基づく視点から「環境・社会への配慮」を評価する「DBJ Green Building 認証」において、最高評価である★5を取得しました。

「DBJ Green Building 認証」とは、「環境・社会への配慮がなされた不動産」を認証する仕組みです。日本政策投資銀行、日本不動産研究所が運営する制度で、★1～★5の5段階認証となります。評価項目には、総合環境性能に加え「多様性・周辺環境への配慮」、ステークホルダーとの協業などがあります。



省エネルギーに関する取り組み

本施設では、以下の取り組みを行うことで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

<取り組み内容>

- ・ エネルギー管理システム(BEMS)、照明および空調制御システムの導入による効率的なエネルギー運転管理
- ・ 高断熱建材、高効率設備機器、LED 照明の採用による省エネルギーの実施
- ・ コージェネレーションシステムの導入によるエネルギーの地産地消

太陽光パネル実装によるオンサイトでのエネルギー創出

建物の屋上に太陽光パネル95枚を設置し、オンサイトでのエネルギー創出に取り組めます。太陽光発電により、「Fansta XROSS STADIUM」のメインビジョンに使用する電力を賄います。

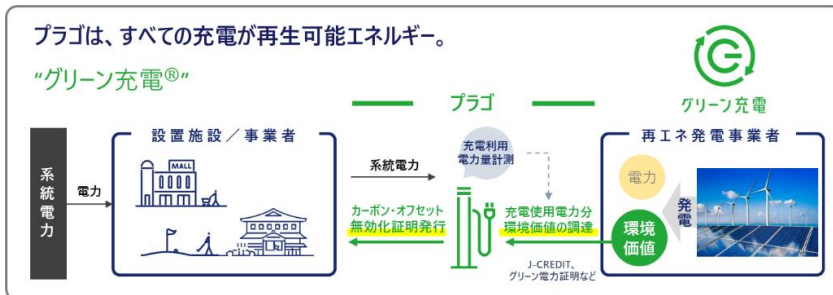


(参考)太陽光パネル (三井アウトレットパーク 木更津)

事前予約可能、再生可能エネルギー使用の EV 充電サービスの導入

本施設では、株式会社プラグの事前予約可能な EV 充電器を屋上駐車場に 10 基設置いたします。専用アプリ「My PLUGO」から満空確認、予約、決済が可能で、確実かつスムーズに充電できます。

また、充電に使用する電力はすべて CO2 を排出しない再生可能エネルギーによる「グリーン充電」です。同社によって再生可能エネルギー発電事業者から調達された環境価値が、使用量に応じて充電器設置施設に割り当てられ、これにより脱炭素社会の実現に貢献します。



(参考)プラグ製「PLUGO BAR」

食品のクローズドリサイクルの取り組み

ららぽーと堺から排出された食べ残しおよび食品残渣を、関西再資源ネットワーク堺工場で炭化し、形を変えてららぽーと堺へ戻るクローズドリサイクルを導入し、脱炭素社会に貢献します。

関西再資源ネットワークで食品リサイクルした「炭」は、「バイオマス炭」として特殊肥料となり、大阪府泉佐野市に位置する射手矢農園の土壌改良に使用されます。そこで栽培された野菜をららぽーと堺で販売することにより、クローズドリサイクルが実現します。

SDGs Wall の設置

本施設の館内通路には、当社の SDGs に関する取り組みを紹介するコーナーを設置いたします。ららぽーと堺だけでなく、三井不動産や全国のららぽーとで行っている取り組みをご紹介します。



SDGs Wall

屋外エリアの緑化

本施設を取り囲む広場や歩道では、敷地面積の約 20%を緑化し、ふんだんに緑を取り入れています。それぞれのエリアでは、春夏秋冬をテーマに樹木を選定し、季節感をお楽しみいただけます。また、広場やエントランスには、アイキャッチとなるシンボルツリーを配置しました。心安らぐ環境共生型のショッピング空間を提供します。

